

## 第1学年 英語科学習指導案

令和5年11月9日(木)

第5校時 14:00~14:50

1年1組 30名

指導者 野中 勝仁

1. 単元名 「The way to school」を読んで学んだことを、APUに通うケニア人留学生に伝えよう  
(*SUNSHINE ENGLISH COURSE 1 PROGRAM6 The Way to School*)

### 2. 単元について

本教材は、映画「世界の果ての通学路」を通して、ケニアの学校に通う子どもや通学の様子について知り、環境の違いや学校に通う意義などについて考えることができる題材である。言語材料は、人称代名詞 *him, her*、疑問詞 *why* とその応答 *because* を学習する。これまでに学習してきた、*be* 動詞、一般動詞、助動詞 *can*、三単現などをベースに、本単元の言語材料を用いて、他者のことを指してより詳しく述べたり、会話を継続したりできるようになり、自己表現の幅をさらに広げることができる。

本学級の生徒は、授業に前向きに取り組む生徒が多く、状況に応じてコミュニケーションをとれる生徒が増えてきた。5月に実施した授業アンケートで「英語が好き」と答えた生徒は77%であり、教科への愛好度は低くないことが分かる。

一方で、1学期末単元テスト長文問題(45語)の正答率は62%で、読むことに対して苦手意識を持っている生徒がいる。このことについて、領域別アンケートを見ると、約4割の生徒が「読むことが苦手である」「どちらかと言えば苦手である」と回答している。生徒にとって、小学校高学年から取り組む「読むこと」に対してのハードルが高いことが分かる。主な原因として、基本的な語彙や文法事項の定着不足により、英文の意味や内容を理解することが難しいのではないかと考えられる。特に、多くの語彙を習得することや、語順の定着に課題が見られる。また、読み取った情報を整理しながら読み進め、内容を理解することも苦手である。

指導にあたっては、上に述べた生徒の課題に対応するため、以下の3点を中心に行う。

- ① 帯活動にて、個人・ペアでの単語練習や AI ドリル(キュービナ)を用いた復習に繰り返し取り組ませ、基本的な語彙や表現のきまりについて、知識・技能の定着を図る。
- ② 教科書本文の文脈の中で新出文法と出会わせ、新しい表現に対する気付きや疑問を引き出すとともに、繰り返し練習して文法事項の定着を図る。また、学習者用デジタル教科書を使って繰り返し本文等の音声を聞いて練習し、単語の発音や語順の定着を図る。
- ③ 目的を持たせて英文を読んだり聞いたりさせ、本文の概要や必要な情報を捉えさせる。
  - ・本文中の重要となるキーワードやキーセンテンスに線を引く。
  - ・本文の内容に合うようにイラストを順番に並べる。
  - ・本文の情報を表にまとめて整理する。

### 3. 単元の目標

「The Way to School」を読んで学んだことをAPUに通うケニア人留学生に伝えるために、読んだ英文を基に事実や自分の思いや考えを伝え合う活動を通して、英文の概要を捉えることができるようにする。

### 4. 関連する学習指導要領における領域別目標

読むこと	イ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。
------	--

### 5. 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
読むこと	<p>&lt;知識&gt; 目的語を表す人称代名詞や理由をたずねたり答えたりする表現の特徴やきまりを理解している。</p> <p>&lt;技能&gt; 目的語を表す人称代名詞や理由をたずねたり答えたりする表現の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。</p>	<p>APUに通うケニア人留学生に「The Way to School」を読んで学んだことを伝えるために、ケニアの通学について書かれた短い文を読んで、概要を捉えている。</p>	<p>APUに通うケニア人留学生に「The Way to School」を読んで学んだことを伝えるために、ケニアの通学について書かれた短い文を読んで、必要な情報や概要を捉えようとしている。</p>

### 6. 指導と評価の計画(8時間扱い)

指導に生かす評価○ 記録に残す評価◎

時間	学習活動	知	思	主	評価規準 【評価方法】
1	<p>○扉絵についてのやり取りやALTとのインタラクションを通して、単元の学習内容の見通しを持たせる。</p> <p>○人称代名詞の意味や用法を理解する。</p>	○			<p>○扉絵についての会話やALTとのインタラクションから単元の学習内容の見通しを持っている。【行動観察】</p> <p>○人称代名詞の特徴やきまりを理解している。【行動観察】</p>
2	<p>○ジャクソンの通学について、教科書本文の内容理解を通して、人称代名詞の意味や用法を理解する。(Think 1)</p>	○			<p>○ジャクソンの通学についての英文を聞いたり読んだりして、人称代名詞の特徴やきまりを理解している。【記述分析】</p>
3	<p>○ジャクソンが学校に行く目的や通学路についての内容理解を通して、疑問詞 why / because の意味や用法を理解する。(Think 2)</p>	○			<p>○ジャクソンが学校に行く目的や通学路についての英文を聞いたり読んだりして、疑問詞 why / because の特徴やきまりを理解している。【記述分析】</p>

4	○Think 全体を読んで、ジャクソンの通学の様子についてまとめることで、本文の概要を捉える。 ○会話文に関する問いに対して必要な情報を読み取り、読み取った内容を伝え合う。	○			○ジャクソンの通学の様子について大まかに内容を読みとり、本文の概要を捉えている。【記述分析】 ○会話文に関する問いについての必要な情報を読み取り、内容を伝え合っている。 【行動観察】
5	○Think 全体を読んで、ジャクソンが学校に通う理由や彼の夢を推測しペアで伝え合う。		○	○	<思考・判断・表現> ○≪教科書本文の概要を捉え、会話文を基にジャクソンが学校に通う理由や彼の夢を推測し、ペアで伝え≫合っている。【行動観察】 <主体的に学習に取り組む態度> ≪同上≫合おうとしている。
6 本 時	○教師が示す本文の引用例を参考に、ジャクソンの通学の様子について読んだことを引用しながら、自分の思いや考えを伝え合う。		○	○	<思考・判断・表現> ○≪教科書本文の引用部分を根拠に自分の思いや考えを伝え合い、本文の概要を≫捉えている。【行動観察】【記述分析】 <主体的に学習に取り組む態度> ≪同上≫捉えようとしている。
7	○前時までの学習を基に、自分の思いや考えを伝え合い、お互いのアドバイスを基に修正し、より分かりやすく伝わるよう工夫する。(VTR) ○単元全体の振り返りをする。		◎	◎	<思考・判断・表現> ○≪教科書本文を根拠に自分の思いや考えを整理し、伝え≫合っている。【VTR 撮影】 <主体的に学習に取り組む態度> ≪同上≫合おうとしている。
8	ペーパーテスト	◎	◎		

【期待される単元末の生徒の姿】

(例①)

***Every morning Jackson runs and walks 15 kilometers to school.***

***It takes two hours.***

***Jackson is great. Because I go to school by bike.***

(例②)

***Why does Jackson go to school ?***

***Because he has a dream.***

***I have a dream. I want to be a teacher.***

7. 本時の指導（6／8）

(1) 題目 「The way to school」を読んで学んだことを、APUに通うケニア人留学生に伝えよう

(2) 本時のねらい

ジャクソンの通学について、印象に残った所を引用し自分の思いを付け加える活動を通して、概要を捉えることができるようにする。

(3) 展開

時間	学習活動	生徒の活動及び指導上の留意点	評価
2	1. Greeting ・あいさつをする。	○今日の Student Teacher が前に出てあいさつをする。 (体調、天気、曜日、月日、プラスワンクエスチョン)	
2	2. Warming-up ・単語の復習をする。	○ペアで Think1・2 の単語の復習をする。(単語シート)	
7	3. Teacher's model and Today's goal ・本時のめあてを確かめる。	○教師の引用例を示した2種類の動画を比較し、内容や気づいたことを確認する。  【教師の引用例】 <b><i>Every morning Jackson runs and walks 15 kilometers to school. It takes two hours.</i></b> <b><i>Jackson is great. Because I go to school by car.</i></b>  ・教師が本文を引用して、自分の思いを述べていることに気付かせる。  ○単元のゴールと本時のめあてを確認する。	
ケニアの学生に伝わるように、ジャクソンの通学で印象に残った所を引用し、自分の思いを付け加えよう。			
3	4. Review Reading ・教科書本文 (ジャクソンの通学の様子) を音読する。	○学習者用デジタル教科書を使って各自で本文の音読練習を行い、本文を引用する見通しを持たせる。	
25	5. Think and tell opinions ・教科書本文 (ジャクソンの通学の様子) の中で印象に残った所を引用し、自分の思いを付け加える。	○教師が示した引用例や自分が印象に残った英文を基に、自分の思いを整理してペアで伝え合う。 ・教科書の本文を黙読しながら自分が印象に残った文に線を引かせ、自分の考えをまとめる。 ・言いたいけど言えない表現を、必要に応じて全体で共有する。 ・これまでの学習内容 (単語、ジャクソンの通学の様子など) を振り返らせ、自分の思いを整理しペアで伝え合う。	<思考・判断・表現> 英文を読んで印象に残った引用部分を基に自分の思いを付け加え、概要を捉えている。【行動観察】 <主体的に学習に取り組む態度>

6	<b>6. Sharing</b> ・教科書本文（ジャクソンの通学の様子）に対する自分の思いを友だちと交流する。	○数人に自分の思いを紹介させ、全体で共有する。 ・既習表現や使い方を工夫している表現を紹介する。 ・文法的な間違いがあれば修正し、正しい表現で言い直す。 ・全体での共有を基に、引用箇所や自分の思いを見直す。	≪同上≫ 捉えようとしている。
5	<b>7. Reflection</b> ・振り返りをする。	○今日の学習を振り返り、振り返りシートに記入する。	